別海町立別海小学校だより　　Ｎｏ.８

さんなし

発行日　平成２７年１０月３０日(金)
発行者　校長　　山　本　尋　子

閉校式典へむけて

校　長　　山　本　尋　子

１０月１８日、保護者の皆様を始め、多くの地域の方々にご来校いただき最後の学芸会を成功裏に終了することができました。心よりお礼申し上げます。練習期間に二つの大型台風のため、臨休を余儀なくされ、練習時間が大幅に減ってしまいましたが、子ども達の頑張りで遅れを取り戻し、より良いものとすることができました。その成果を多くの方々に見て頂き、子ども達の達成感はより大きなものとなりました。今回のピンチにあっても諦めない、協力して全力で立ち向かう経験は、子ども達のこれからに生きてくると思います。

さて、学芸会が終わりホッとしたのもつかの間、すぐに閉校式典が迫ってきました。別海小学校での式典には２００名を越えるお客様をお迎えすることになります。協賛会の皆様やＰＴＡの皆様にご協力いただき、式典や思い出を語る会の準備が進められているところです。

そこで、子ども達にも何かできないだろうかと考え、現在「おもてなしプロジェクト」に全校で取り組んでいます。小さなことですが、お客様の控え室に手作りの花を飾ったり、メッセージカードをおいて子ども達の思いを伝えたいと思ったのです。子ども達は、休み時間に集まり、花を作ったり、メッセージカードを作ったりしています。これらの取組みに少しでもかかわることで、自分達の学校のために集まってくれた方々への感謝と、自分の学校への誇りを感じて欲しいと思っています。

また、先日の全校朝会では、校歌の作詞者「高橋　掬太郎」氏のことと、校歌ができた経緯を話しました。有名な作詞家である高橋氏が別海小学校のために作った歌詞。その中には、豊かで美しい自然と伸びやかに育つ子ども達への愛情が詰まっています。半世紀の間、歌い継がれた校歌の意味を心に刻み、心を込めて歌っていこう。そして、今年の全校合唱「ふるさと」と合わせて式典・思い出を語る会では、別海小学校やこのふるさとを大切に思っている事を、来てくださった皆様に歌声で伝えていこうと話しました。

閉校式典に向かい、子ども達なりにできることに取組み、思い出をまた一つ積み上げていきたいと思います。

学芸会

「みんなの心を一つに～絆の力は無限大～」

爽やかな青空と暖かな日差しに恵まれ、今年度の学芸会を開催することができました。多くのご家族の方々・地域の方々にご来校いただき、大成功に終えることができました。

今年の学芸会は、「みんなの心を一つに～絆の力は無限大～」をスローガンのもと、９月の末より全校で取り組んできました。また、別海小学校での最後の学芸会であることにも意識を持ち、劇の台詞や演技、器楽演奏や合唱の練習に取り組んでいきました。ところが、台風による３日間の臨時休校により、練習がなかなか計画的に進めることができませんでした。総練習の延期、土曜登校を経て、当日に向けて子どもたちが一丸となって取り組みました。

迎えた当日。ステージ上では、今まで練習してきた成果を十二分に発揮する子どもたちの姿がありました。どの演目も、総練習以上に工夫されていました。たった２日間で発表を更に改善させることができた子どもたちの力・その集中力に感心しました。特に、６年生は学芸会の最後を飾るにふさわしい劇と挨拶で見事に締めくくりました。

また、子どもたちの発表に温かい拍手や声援をいただきましたことにつきまして、本当に感謝申し上げます。ご家族の方々・地域の方々の温かい対応が、子どもたちの力を更に引き出し、素晴らしい発表になったと思っております。誠に有り難うございました。

出前授業

21日、5・6年生が地域の主産業である漁業について学ぶ、野付漁協・別海漁協青年部の方々によるさけの出前授業がありました。はじめに、定置網の漁の説明やサケ漁の実際を映像で学びました。また、破れた網や切れたロープの補修を実演してくださいました。次に、青年部の方々の指導のもと、サケの三枚おろしに挑戦いたしました。子どもたちは、苦心しながらも、背骨に沿って捌いていきました。また、イクラの作業も実際に行いました。子どもたちにとってとても貴重な体験学習でした。お忙しい中、子どもたちに指導して下さった漁協青年部の皆様に感謝申し上げます。

保育園で

21日、1・2年生は、生活の学習の1つとして保育園へ出かけました。保育園の子どもたちと交流し、一緒に活動することを通して、自分のよさや友だちのよさに着いての気付きを深めることが学習の目的です。

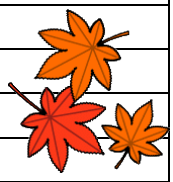
自由保育の時間一緒に遊んだり、塗り絵を楽しんだり、遊戯を披露したりなどの活動をしました。優しく教えるなど1・2年生のお兄ちゃんお姉ちゃんのよさが十分発揮されていました。また、自分が保育園に通っていたときのことを思い出し、1年間、あるいは2年間の自分の成長に気づくことができたようです。年齢の違う子どもと一緒に活動することも、子どもたちにとってとても貴重な学習です。

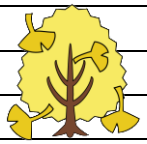
PTA 秋の環境整備作業

28日（水）、PTA 秋の環境整備作業を行いました。たくさんのPTAの皆様にご協力いただき、校舎前花壇の整備やネットの撤去を無事に終えることができました。大変有り難うございました。

11月の行事予定

日	曜	行　事　予　定
1	日	
2	月	安全点検日
3	火	文化の日
4	水	弁当の日、フッ化物洗口、委員会
5	木	町合同音楽祭
6	金	ALT
7	土	事前準備
8	日	閉校記念式典、思い出を語る会
9	月	振替休業
10	火	朝委員会
11	水	フッ化物洗口、北方少年少女塾（5・6年）
12	木	全学5時間、職員会議
13	金	3校交流学習④
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	全校朝会
18	水	フッ化物洗口、委員会
19	木	全学5時間、校内研究会
20	金	ALT
21	土	
22	日	
23	月	勤労感謝の日
24	火	朝委員会、歯科指導
25	水	フッ化物洗口
26	木	白鳥号
27	金	全学5時間、研修、リンクバス委員会
28	土	
29	日	
30	月	





おもてなしプロジェクト

11月8日（日）に、小学校体育館を会場に閉校記念式典が挙行されます。たくさんのお客様が来校いたします。そのお迎えの準備として、子どもたちのできる一輪挿しやメッセージカードなどの作成を行っています。

避難訓練

22 日に、別海消防署の方に来校いただき、火災を想定した避難訓練を行いました。授業中、訓練用の非常ベルがなり、放送指示にしたがって時計塔の所へ、避難をしました。また、消火器を使った模擬消火体験も行いました。

子どもたちによる控室用の一輪挿しやメッセージカードの作成